

5. 食育について

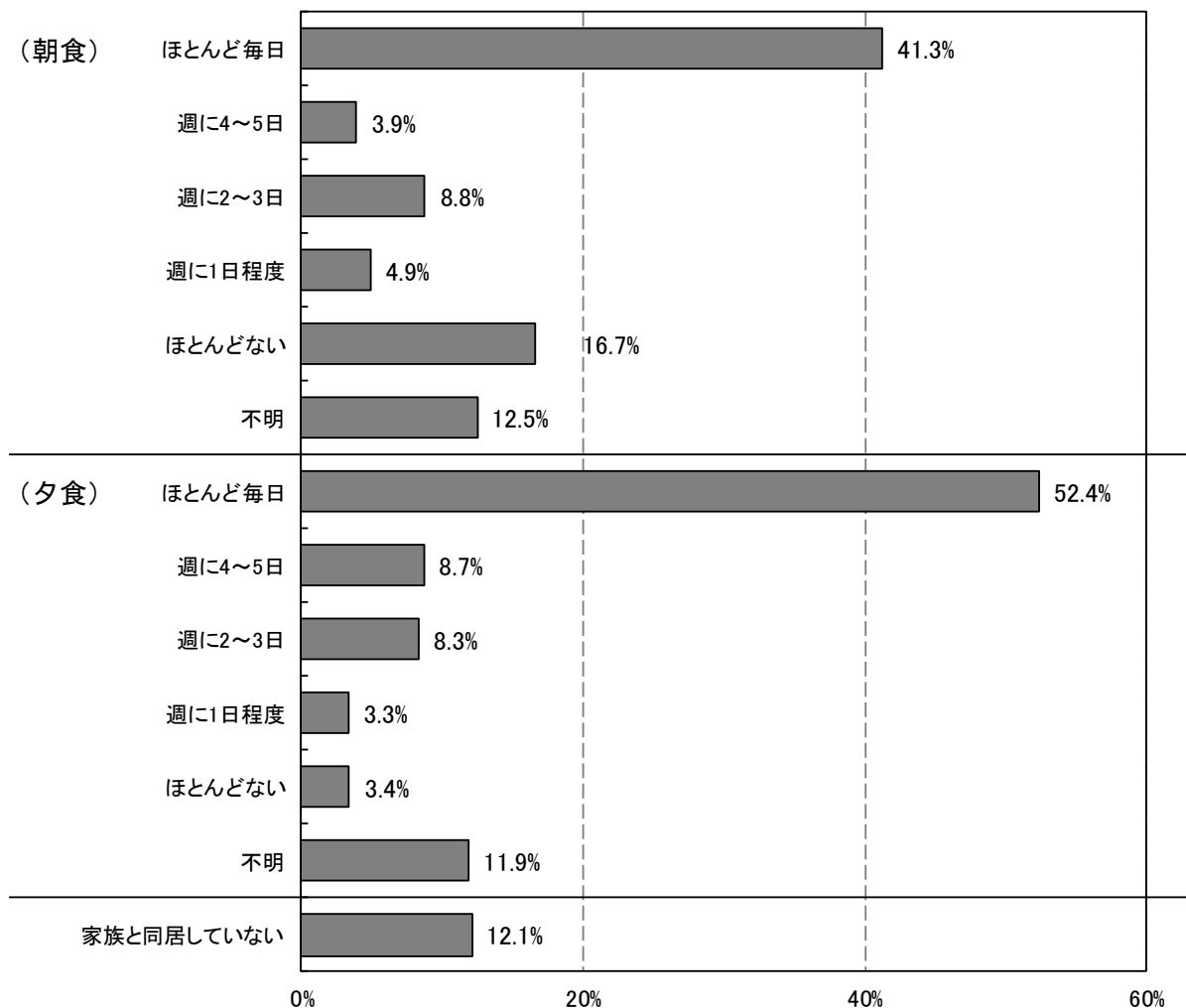
問 18 家族と一緒に食事をする頻度

問 18 あなたは、朝食及び夕食を家族と一緒に食べることはどのくらいありますか？あてはまる箇所の数字（1～11）を全て選んで、数字を○で囲んでください。

	ほとんど毎日	週に4～5日	週に2～3日	週に1日程度	ほとんどない	家族と同居していない
朝食	1	2	3	4	5	11
夕食	6	7	8	9	10	

家族と一緒に食事をする頻度について、朝食は「ほとんど毎日」が41.3%と最も多く、次いで「ほとんどない」(16.7%)、「週に2～3日」(8.8%)の順となっている。夕食は「ほとんど毎日」が52.4%と最も多く、次いで「週に4～5日」(8.7%)、「週に2～3日」(8.3%)の順となっている。

n=1027



問 19 バランスのよい食事習慣

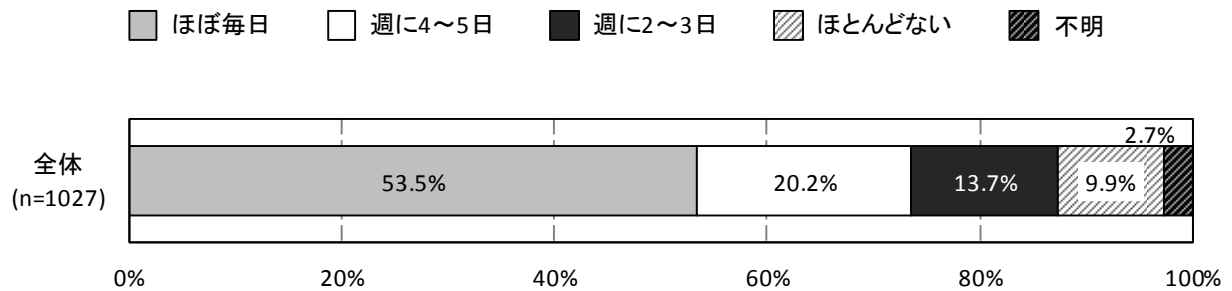
問 19 あなたは、主食（ごはん、パン、麺など）・主菜（肉・魚などを使ったメインの料理）・副菜（野菜などを使った小鉢・小皿の料理）を3つそろえて食べるのが1日に2回以上あるのは、週に何日ありますか？あてはまるものを1つお選びください。

1. ほぼ毎日
2. 週に4～5日
3. 週に2～3日
4. ほとんどない

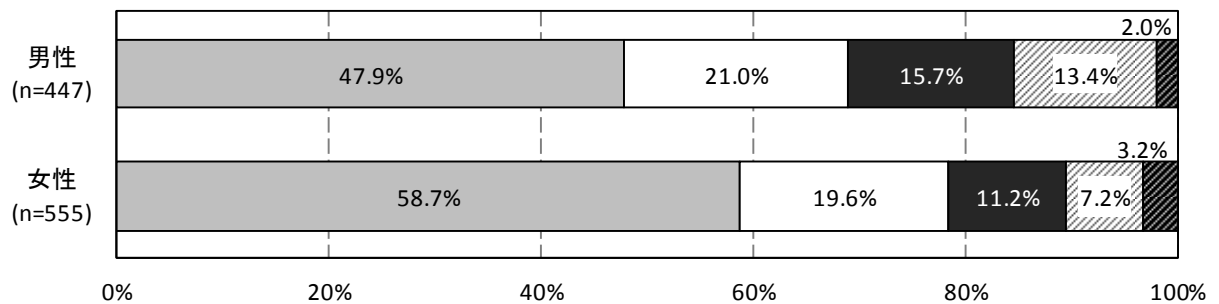
主食・主菜・副菜を3つそろえて食べることについて、「ほぼ毎日」が53.5%と最も多く、次いで「週に4～5日」(20.2%)、「週に2～3日」(13.7%)となっている。

男女別にみると、男女とも「ほぼ毎日」が40%を超えている。

年代別にみると、60歳以上で「ほとんどない」が他の年代より低めとなっている。

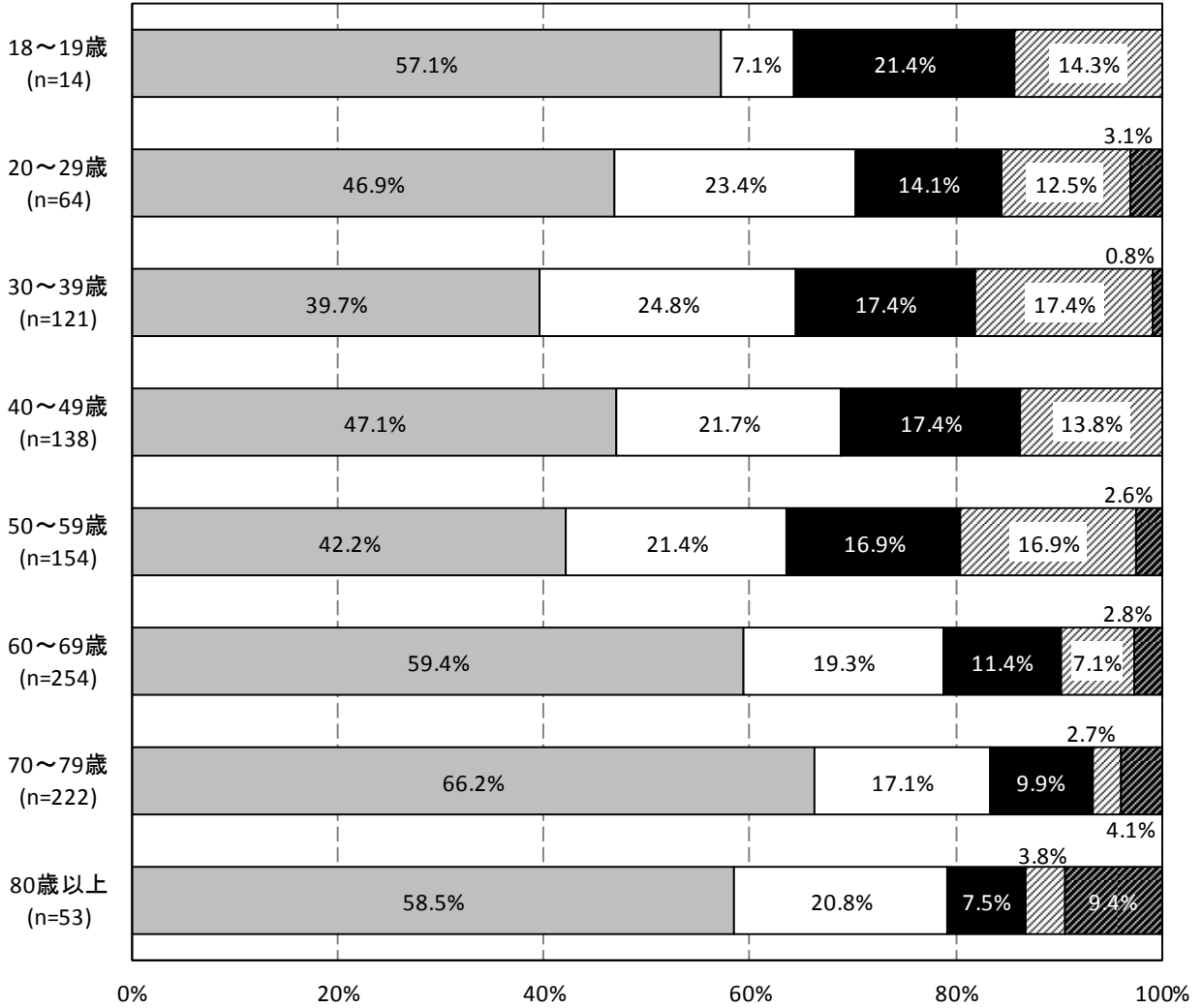


<男女別>



ほぼ毎日
 週に4~5日
 週に2~3日
 ほとんどない
 不明

<年代別>



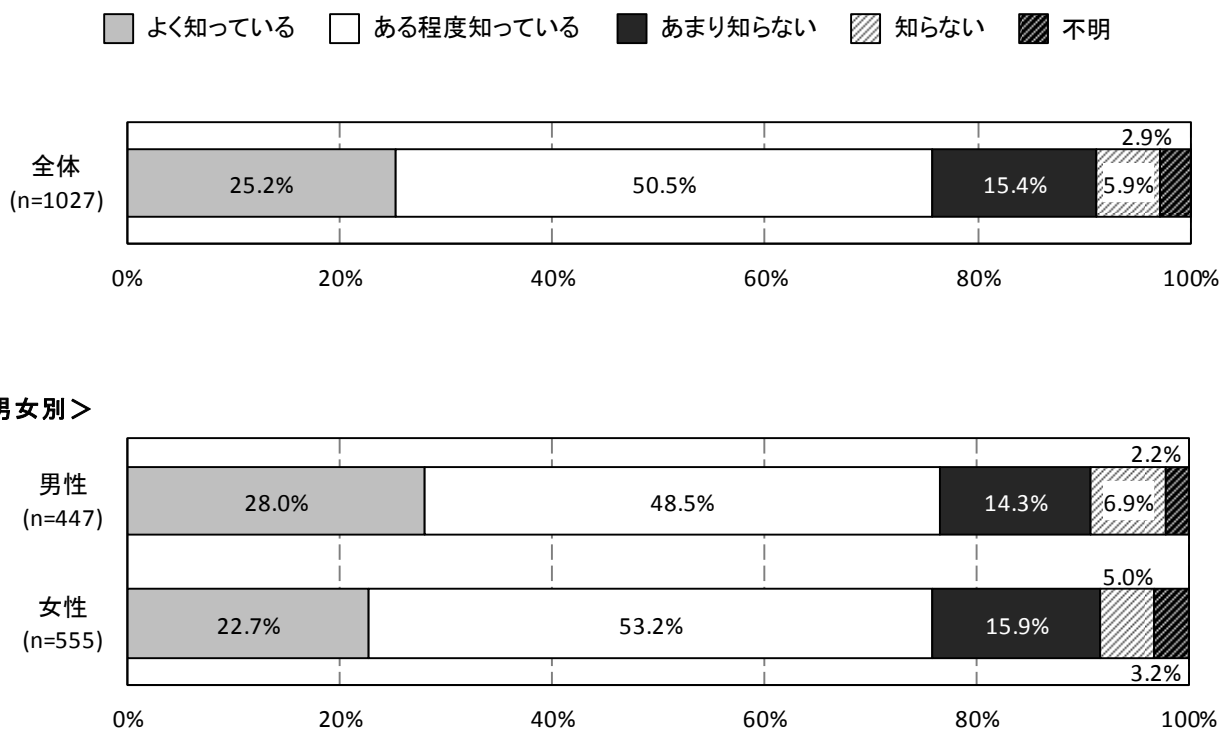
問 20 「食品ロス」の認知度

問 20 日本では年間約1700万トンの食品廃棄物が排出されており、このうち食べられるのに廃棄される食品（食品ロス）は約500～800万トン（我が国の米の年間収穫量に匹敵）等の観点から大きな問題となっています。あなたは、こうした「食品ロス」という問題を知っていますか？あてはまるものを1つお選びください。

1. よく知っている
2. ある程度知っている
3. あまり知らない
4. 知らない

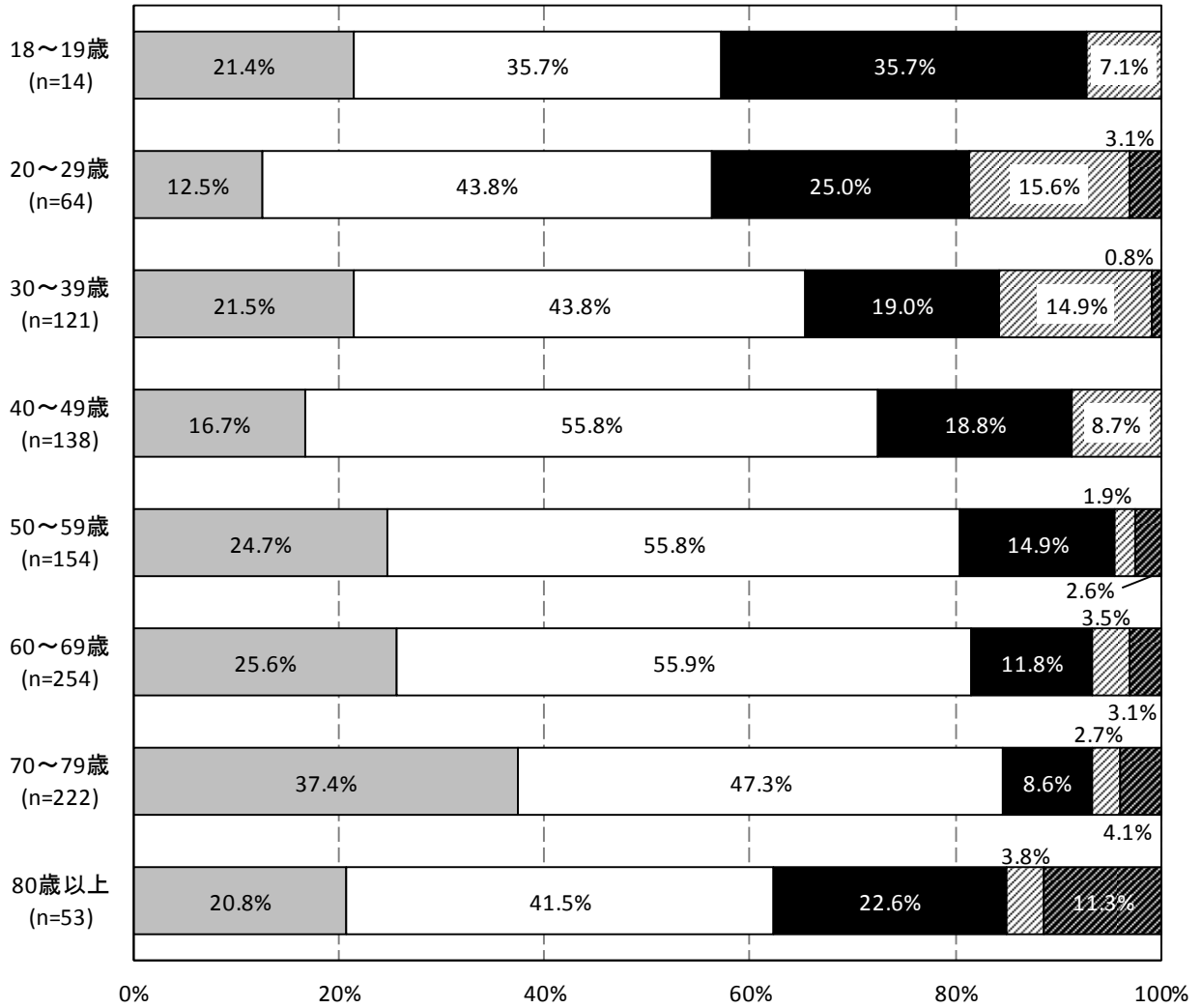
食品ロスについて、「よく知っている」(25.2%)と「ある程度知っている」(50.5%)をあわせた75.7%が知っているとなっている。「あまり知らない」(15.4%)と「知らない」(5.9%)をあわせた21.3%が知らないとなっている。

男女別、年代別にみても、知っているが半数を超えている。



よく知っている
 ある程度知っている
 あまり知らない
 知らない
 不明

<年代別>



問 21 食文化の伝達

問 21 あなたは、郷土料理や伝統料理など、地域や家庭で受け継がれてきた料理や味、箸づかいなどの食べ方・作法を受け継ぎ、地域や次世代（子供やお孫さんを含む）に対し伝えていますか？あてはまるものを1つお選びください。

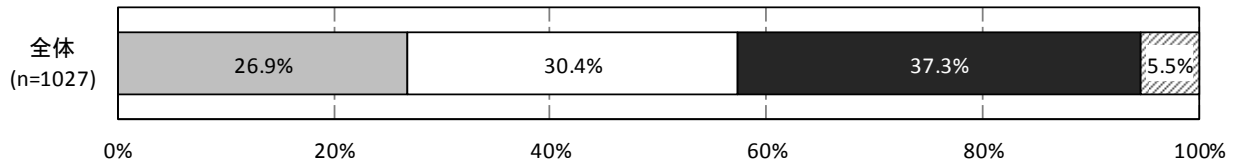
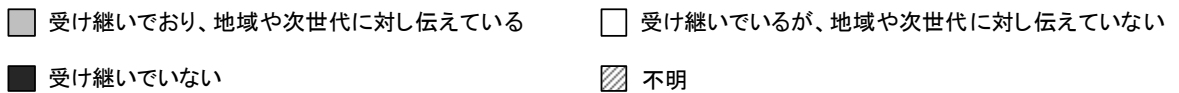
1. 受け継いでおり、地域や次世代に対し伝えている
2. 受け継いでいるが、地域や次世代に対し伝えていない
3. 受け継いでいない

受け継がれてきた伝統的な料理や食べ方・作法等を継承し、伝えているかについて、「受け継いでいない」が37.3%と最も多く、次いで「受け継いでいるが、地域や次世代に対し伝えていない」(30.4%)、「受け継いでおり、地域や次世代に対し伝えている」(26.9%)の順となっている。

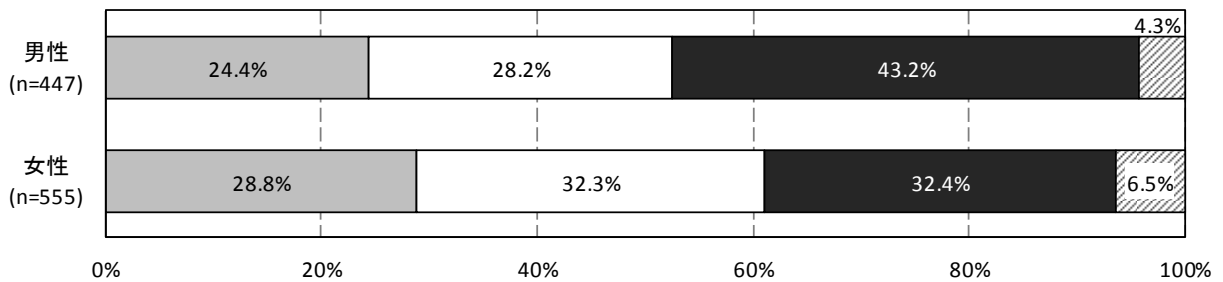
男女別で見ると、「受け継いでいない」は男性(43.2%)が女性(32.4%)より10.8ポイント上回っている。

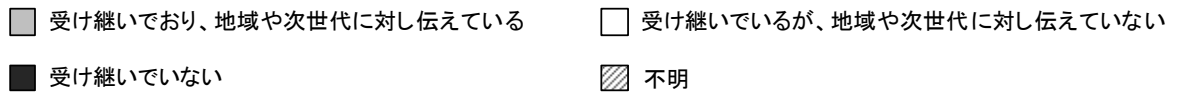
地域別にみると、いずれの地域も「受け継いでいない」が30%を超えている。

年代別にみても、79歳以下で「受け継いでいない」が30%以上と高めとなっているが、18~19歳では「受け継いでおり、地域や次世代に対し伝えている」(50.0%)が他の年代より高めとなっている。

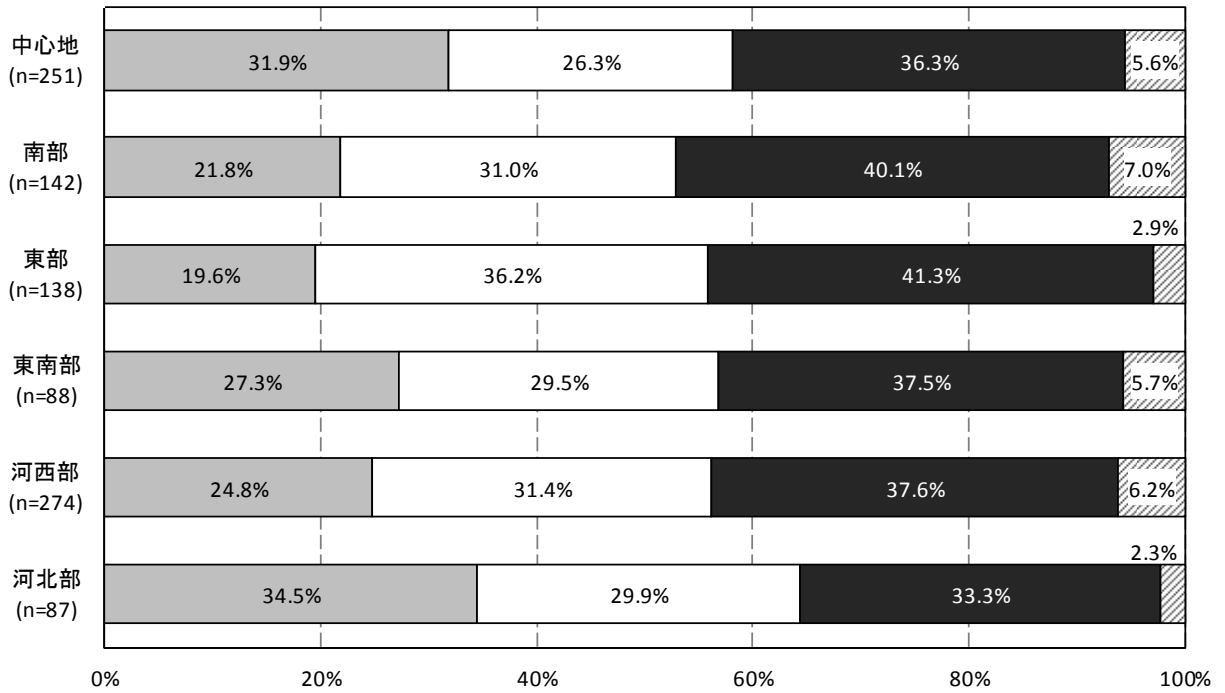


<男女別>

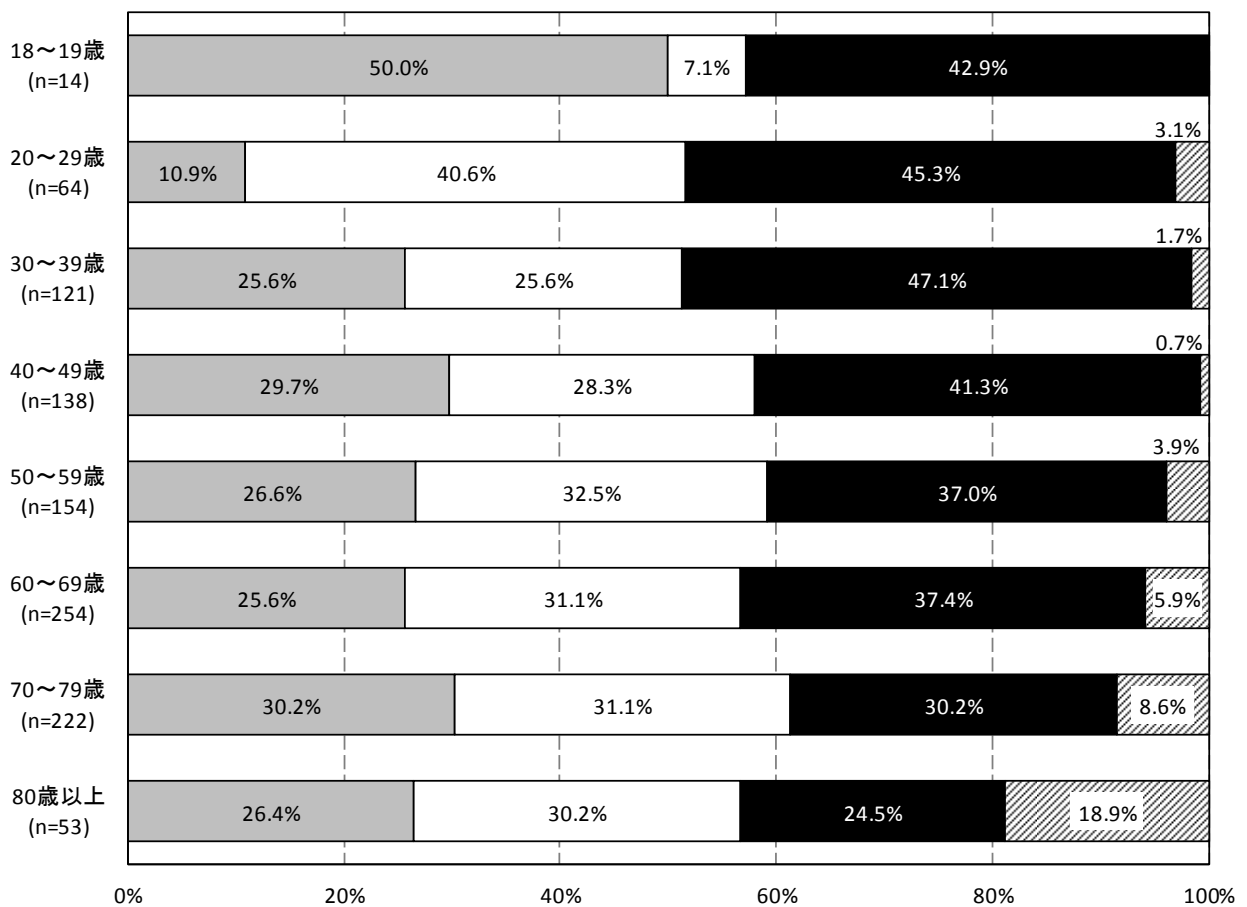




<地域別>



<年代別>



問 22 安全な食生活への意識

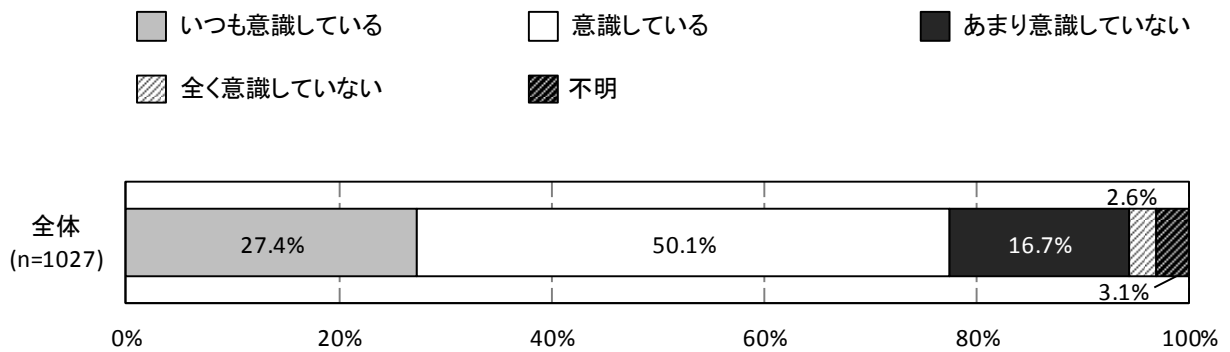
問 22 あなたは、安全な食生活を送ることについてどの程度意識していますか？あてはまるものを1つお選びください。

1. いつも意識している
2. 意識している
3. あまり意識していない
4. 全く意識していない

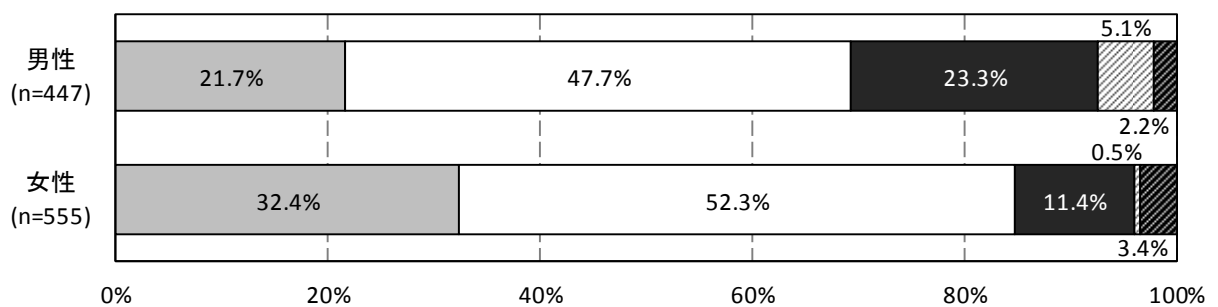
安全な食生活を送ることについて、「いつも意識している」(27.4%)と「意識している」(50.1%)をあわせた77.5%は意識しているとなっており、「あまり意識していない」(16.7%)と「全く意識していない」(2.6%)をあわせた19.3%は意識していないとなっている。

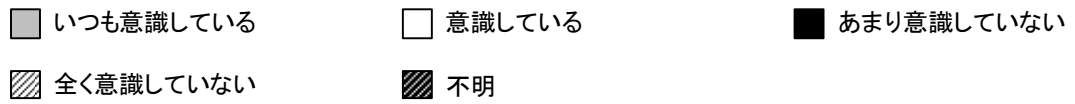
男女別にみると、意識している比率は、女性(84.7%)が男性(69.4%)を15.3ポイント上回っている。

年代別にみると、いずれの年代も意識している比率が半数を超えている。



<男女別>





<年代別>

